

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月14日

学校名 福井市灯明寺中学校

校長氏名 塩谷 圭司

1 今年度の目標（学校の約束）

- ①地域の環境や灯明寺中学校の学校生活の環境について考え、行動を改善します。
- ②電気や水などの資源を大切に使います。
- ③ごみの減量、ごみを分別回収し、リサイクルに努めます。

2 取組内容

①省エネルギー・省資源

- ・使用していない教室、廊下、トイレなどの照明をこまめに消す。
- ・エアコンやストーブの使用は必要時のみにし、教室などを離れる時は電源を切る。
- ・灯油の使用量を委員会でチェックし、節約に心がける。
- ・印刷物は必要最小限で行い、片面使用の用紙の裏面活用を心がける。

②ごみ減量・リサイクル

- ・ごみ分別ルールに従って分別した回収や搬出を行う。
- ・学校行事ではごみ減量を工夫し実施する。
- ・委員会活動を通してリサイクルの呼びかけを行う。

③地域と連携した資源回収や地域の清掃などの環境保全活動

- ・アルミ缶や古紙回収をPTAや地域と連携して実施する。
- ・生徒会執行部の呼びかけを通して地域の清掃活動を行う。

④環境学習

- ・環境に関連した内容を教科の授業で学び、意識向上を図る。
- ・校外学習などを利用し、地域の環境について学び、学校生活で実践できそうなことを考え行動していく。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

③の資源回収や地域の清掃活動では、互いに協力し合いながら主体的に行動していく能力を身につける（協力・参加）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 灯明寺中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ①地域の環境や灯明寺中学校の学校生活の環境について考え、行動を改善します。 ②電気や水などの資源を大切に使います。 ③ごみの減量、ごみを分別回収し、リサイクルに努めます。	
2 取組内容 ①省エネルギー・省資源 ・エアコンやストーブ、照明等の使用は必要時のみにし、教室などを離れる時は電源を切りました。 ・印刷物は必要最小限で行い、片面使用の用紙の裏面活用を心がけました。 ・常備する灯油の量を減らし、限りある資源であるという意識が生まれました。 ・一ヶ月あたりに使用する洗剤の量を決めたり古ぞうきんを再利用したりしました。 ・夏場はエアコンをよく使用するため、電気の使用量を随時チェックし、使いすぎないようにしました。 ②ごみ減量・リサイクル ・小さくすることが可能なごみは小さくたたみ、ごみ袋1袋分に入れるごみの量を増やしました。 ・ごみ分別ルールに従って、分別した回収や搬出を行いました。 ・分別して資源になるものを、種類ごとに入れられるようにしています。 ・プリンターの印刷単価を周知し、印刷ミスを減らしてもらうように意識づけました。	

③地域と連携した資源回収や地域の清掃などの環境保全活動

- ・古紙回収を PTA や地域と連携して実施しました。
- ・地域の神社や公園、公民館の清掃活動を行いました。



④環境学習

- ・社会科や英語科の授業を利用し、環境問題について議論することで、環境保護に対する意識を高めました。
- ・生徒玄関に環境 I S O 認定を受けていることを周知する掲示をしました。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

③の資源回収や地域の清掃活動では、互いに協力し合いながら主体的に行動していく能力を身につけました。（協力・参加）

3
見
直
し

【具体的効果】

- ①省エネルギー・省資源の取組では、それを目にする人、一人一人の節約意識が高まっています。目につきやすいように掲示しているため、これまで関心が低かった人にも実践を促すことができています。
- ②ごみとして捨ててしまいがちな用紙も、資源として分別する場所が身近にあることで、特別なことをしなくてもリサイクル活動ができています。
- ③地域の清掃活動には多くの生徒が積極的に参加していました。地域で使う公園や神社などを掃除することで、「地域が使っている場所をきれいにして、感謝の気持ちをもつことができた。」と地域に対する感謝の気持ちが高まりました。また、地域の方からも、清掃活動に対して感謝の言葉がありました。

【改善点】

- ・コロナ対応もあり、常時換気をしながらエアコンやストーブを使用することが多かったです。オンとオフをこまめにするなど、感染予防と環境対策の両方を大切にしながら使っていけるようにしたいです。
- ・使っていない教室やトイレの電気を消していないこともあったため、継続した呼びかけをしていきたいです。
- ・節水に関しては感染症対策もあり取り組めていないです。使用量の増加は仕方ないとしても、使用する際の節水については呼びかけ、考えるきっかけとしていきたいです。